

個人の開設前チェックシート

屋号なし・副業・自宅で仕事をしている人が、作る前に書き込んで決め切る6枚

この6枚でできること

- ☐ あとから直せない4つを、作る前に自分の答えで埋められる
- ☐ 認証で止まらないアカウント名を、12業態の例から作れる
- ☐ 自宅の住所や電話番号を出さずに済む項目の埋め方を決められる
- ☐ 友だちが集まったら最初に送る1通を、例文から書き換えて送れる

使う順番

2ページで4つの答えを書く → 3ページで名前を決める → 4ページで公開する項目に丸を付ける → ここまで埋めてから開設の手順に進む → 作ったら5ページの例文で最初の1通を書き、6ページの順番で集め始める。

いちばん大事なのは2ページの1番目です。**ビジネスIDをどの方法で登録するかは、あとから切り替えられません。**

目次

2	あとから直せない4つの判定表 4つそれぞれ、直せるか直せないかと、自分の答えを書く欄
3	アカウント名の記入シート 通らない名前の形、12業態の名前の作り方、自分の名前の候補欄
4	プロフィールの公開範囲シート 見える情報と、埋めるか空けるかを項目ごとに決める表
5	最初に送る1通の例文と通数の計算表 12業態の例文と、友だちの人数ごとの月の配信回数
6	開業前・副業・複数アカウントの判定と、作ったあとの順番 使えない業種、認証の前に整えること、最初の1週間でやること

数字と決まりの出どころ

この資料に載せた決まり（直せる・直せないの区別、通らない名前の例、無料の通数、アカウントの上限数、認証の審査にかかる日数）は、第7回の記事に書いた内容だけです。記事はLINEヤフーの公式マニュアルとガイドラインをもとにしています。2026年10月1日時点の記事内容に基づくもので、画面の表示や決まりは変わることがあるので、作る直前に公式の画面で確かめてください。番地までの住所や電話番号がどこまで公開されるかは、公式に明記した記述が見つからなかったため断定していません。

あとから直せない4つの判定表 作る前に、1つずつ丸を付けて答えを書く

個人で作るときだけ引かかる場所が4つあります。そのうち**1番と4番は、あとから直せません**。2番は認証を申請した時点で直せなくなります。4つとも答えが書けたら、開設の手順に進んでください。

1 ビジネスIDを、個人のLINEで登録するか、メールアドレスで登録するか 直せない 作り直しになる

迷うならメールアドレス。個人のLINEで登録すると、人に任せるときにLINEのログイン情報ごと渡すことになる。機種変更の失敗などで個人のLINEを失うと、管理画面にも入れなくなる。事業を譲るときも手続きが複雑になる

- ☐ メールアドレスで登録する 登録に使うメールアドレス（今後も使い続けるもの）
- ☐ 個人のLINEで登録する _____

2 屋号がないとき、アカウント名を何にするか 未認証なら直せる 認証を申請したら直せない

未認証アカウントなら名前は何でも作れる。認証を申請したあとは変えられない。屋号がまだ無いなら、何をやっているかが分かるサービス名でよい

- ☐ 屋号を使う アカウント名（3ページで決める）
- ☐ サービス名を使う _____
- ☐ 当面は認証を取らないので仮の名前 _____

3 自分の住所や電話番号を、プロフィールに出すか 設定次第 あとから変えられる

プロフィールに入力した情報は、入力したぶんだけ公開される。必須なのはアカウント名だけ。自宅で仕事をしているなら、住所と電話番号の欄は空のままにしておく

- ☐ 住所も電話番号も出さない 連絡はどこで受けるか（例 → LINEのトーク）
- ☐ 電話番号だけ出す _____
- ☐ 店舗の住所を出す _____

4 LINEアプリの検索に出す（認証を取りに行く）か 直せない 個人名だと認証の対象外

検索に出したいなら認証済アカウントにするしかない。個人名や、屋号に個人名を足した名前は通らない。名前を変えるところからやり直しになる。取らないなら、個人名のままでも運用に支障はない

- ☐ 取りに行く（サイトを整えてから申請） 取りに行くなら、申請に使うサイトのURL
- ☐ 当面は取らない（QRコードとURLで集める） _____

すでに個人のLINEで登録してしまった場合

いま自分ひとりで運用していて当面それが続くなら、慌てて作り直す必要はありません。作り直すと友だちがゼロに戻ります。人に渡す予定ができた時点で考えれば足ります。

公式が挙げている、認証で通らない名前
個人名 → 山田太郎、ヤマダタロウ
屋号に個人名が付いたもの → BROWNサロン 山田花子、BROWN代表 山田花子
屋号があっても、そこに自分の名前を足すと止まります。ここがいちばん見落としやすいところです。

12業態の名前の作り方（どれも架空の名前）

業態	通る形の例	止まる形の例	考え方
整体	〇〇整体院	〇〇整体 山田	何をする店かが名前で分かる
サロン・美容	ヘアサロン〇〇	〇〇サロン 代表 山田花子	屋号に自分の名前を足さない
ネイル	ネイルルーム〇〇	山田花子のネイル	サービス名を先に置く
料理・お菓子教室	〇〇台所教室	山田先生の料理教室	先生の名前は配信の文面で名乗る
ヨガ・ピラティス	〇〇ヨガスタジオ	ヤマダタロウ ヨガ	カタカナにしても個人名は通らない
コーチ・講師	〇〇学びの会	山田太郎	個人名だけの名前は認証の対象外
ハンドメイド作家	〇〇工房	山田花子 作品	作品の系統が分かる名前にする
写真・撮影	〇〇フォトスタジオ	カメラマン山田	肩書き＋名前も個人名の扱い
デザイン受託	〇〇デザイン	山田デザイン事務所 山田太郎	サービス名で足りる
家庭教師・塾	〇〇個別指導	山田太郎の家庭教師	教科や対象を入れると伝わる
飲食・テイクアウト	〇〇食堂	店主山田の店	店の名前をそのまま使う
物販・小売	〇〇商店	BROWN代表 山田花子	公式が挙げている通らない形

〇〇には地名や屋号を入れます。先生や店主の名前は、アカウント名ではなく配信の文面で名乗れば、顔と名前が見える強みはそのまま使えます。

自分のアカウント名の候補（3つ書いて、下の4項目に全部丸が付いたものを使う）

候補A

候補B

候補C

- ☐ 自分の名前（漢字・カタカナ・ローマ字のどれでも）が入っていない
- ☐ 屋号に「代表 〇〇」「店主 〇〇」のような名前を足していない
- ☐ 名前をみただけで、何をやっているかが分かる
- ☐ 認証を申請したら変えられないと分かったうえで、この名前が続けられる

プロフィールの公開範囲シート

自宅で仕事をしている人のための、項目ごとの判断表

友だちから見えるのは、LINE公式アカウントとして設定したアカウント名、アイコン、プロフィールの中身です。**個人のLINEの表示名やアイコンが、そのままお客さんに出ることはありません。**開設したことが、個人のLINEの友だちに通知されることもありません。

項目	入力	友だちから見えるか	個人で始めるときの決め方	自分の答え (丸)
アカウント名	必須	見える	3ページで決めた名前を入れる	必ず埋める
ID	表示	見える（友だちが見られるページに表示）	見える前提で扱う	選べない
所在地の国・地域	表示	見える（友だちが見られるページに表示）	国・地域までで、番地の表示ではない	選べない
住所（番地まで）	任意	入力すれば、そのぶん公開される	自宅なら空のまま	埋める・空ける
電話番号	任意	入力すれば、そのぶん公開される	自宅や個人の携帯なら空のまま	埋める・空ける
アイコン	任意	見える	店の印象を決める。自分で決めて入れる	埋める・空ける
ステータスメッセージ	任意	見える	下の欄で下書きしてから入れる	埋める・空ける

公式のマニュアルで「ユーザーが閲覧できるページに表示されます」と明記されているのは、IDと所在地の国・地域です。番地までの住所や電話番号について公開されると明記した記述は、記事を書いた時点で調べた範囲では見つかりませんでした。だからこそ、入力しなければ出ないものは入力しない、という決め方にしています。公開の範囲は、あとから設定で変えられます。

連絡の受け方を決める

住所や電話番号を空けるなら、代わりの連絡手段を1つに決めておきます。連絡手段はLINEのトークで足ります。1対1のチャットは通数を消費しません。

☐ 問い合わせはこのアカウントのトークで受ける

☐ お客さんに個人のLINEは教えない

☐ 仕事の連絡は公式アカウントに一本化する

共有のパソコンで作業するなら

個人のLINEで登録していると、管理画面に入るたびに自分のLINEでログインすることになります。家族やスタッフと共有するパソコンで作業する予定があるなら、ここも2ページの1番を決める材料にしてください。

作業に使う端末

プロフィールの下書き欄（埋めると決めた項目だけ書く）

ステータスメッセージ

何をやっているか、どこで（地域まで）、どう連絡すればいいかのうち1つ

連絡の案内

例 → ご予約とお問い合わせは、このトークにそのまま送ってください

アイコンに使う画像

屋号のロゴ、店の外観、作品など。自分の顔写真にするかもここで決める

最初に送る1通の例文と通数の計算表

売り込みではなく、実用の連絡から始める

記事で挙げた5業態の「いちばん最初に置くもの」を、12業態に広げて例文にしました。自分に近い行を選び、〇と〇〇を自分の店のものに置き換えて送ってください。個人の場合、友だちは数十人から始まります。その人数なら、細かい設計より「役に立つ連絡が届く」と思ってもらうほうが先です。

業態	最初に置くもの	そのまま書き換えて送れる例文	字数
整体	予約の空き状況	今週の空きは〇曜〇時と〇曜〇時です。ご予約はこのトークに「〇日〇時希望」と送ってください。	45字
サロン・美容	予約の空き状況	来週は〇日と〇日の午後が空いています。ご希望の日時をこのトークでお知らせください。	41字
ネイル	予約の空き状況	〇月の空きを先にお知らせします。〇日、〇日、〇日の3枠です。	30字
料理・お菓子教室	次回の日程と持ち物	次回は〇月〇日〇時からです。持ち物はエプロンと手ふきタオル、保存容器です。	37字
ヨガ・ピラティス	次回の日程と持ち物	〇日のクラスは〇時開始です。ヨガマットは貸し出しがあります。飲み物だけお持ちください。	43字
コーチ・講師	次回の日程と持ち物	次回のセッションは〇月〇日です。前回の振り返りシートを手元にご用意ください。	38字
ハンドメイド作家	新作の入荷連絡	新作を〇点入れました。写真の左から順に、〇〇、〇〇、〇〇です。	31字
写真・撮影	空き枠の告知	〇月の撮影はあと〇枠です。ご希望の日は、このトークへどうぞ。	30字
デザイン受託	空き枠の告知	来月〇枠空きました。ご相談は、このトークへどうぞ。	25字
家庭教師・塾	次回の日程と持ち物	次回は〇日〇時からです。学校のプリントと、間違えた問題のノートをご用意ください。	40字
飲食・テイクアウト	当日の営業状況	本日は〇時まで営業します。〇〇は売り切れました。	24字
物販・小売	当日の営業状況	明日〇日は臨時休業です。〇日から通常どおり営業します。	27字

無料の通数で、月に何回送れるか

友だちの人数	全員に送れる回数(月)	月4回送るのに要る通数
10人	20回	40通
20人	10回	80通
50人	4回	200通
100人	2回	400通
200人	1回	800通

無料のコミュニケーションプランは月200通までです。全員に1回送ると、友だちの人数ぶんの通数を使います。表は 200通 ÷ 人数 の答えを、端数を切り捨てて書いたものです。

200通 ÷ 友だち__人

= 全員に送れる回数 月__回

友だちが50人なら月4回送れます。「使い切ったらどうしよう」と考えて送らないほうが、よほど損です。足りなくなってから有料のプランを考えれば間に合います。

1対1のチャットの返信は通数を消費しません。問い合わせへの返事は、通数を気にせず返せます。

開業前・副業・複数アカウントの判定と、作ったあとの順番

場面	作れるか	気をつけること
開業前	作れる。未認証アカウントとして先に作り、配信の練習をしながら準備を進めてよい	認証を取るなら、開業してサイトを整えてから。準備中のページで申請すると落ちる
副業・会社員	副業で使うこと自体を公式が禁止している記述は見当たらない	勤務先の副業規定は自分で確かめる。これはLINEの決まりではない
複数の事業	1つのビジネスIDで最大100個まで。認証済と未認証を混ぜても合計100まで	友だちは引き継げない。分けるとそれぞれ一から集め直し。1つにまとめて配信を絞り込むほうが手間は少ない
書類・費用	未認証なら書類は不要（開業届も身分証も要らない）。無料のプランから始められる	認証を申請する場合も、書類ではなくサイトと電話・メールでの本人確認になる

そもそも使えないもの

情報商材、ネットワークビジネス、能力開発商材は利用できません。副業として案内されがちなものが、この一覧に入っています。ガイドラインで止まるのは、業種や商材の中身のほうです。

☐ 自分の商材は3つのどれにも当たらない

認証を申請する前に整えること

審査では申請したサイトを見て事業の実在を確かめます。落ちても理由は教えてもらえず、結果が出るまで5から10営業日かかります。急いで出して落ちるより、整えてから1回で通すほうが結果的に速く済みます。

- ☐ 屋号（またはサービス名）がアカウント名になっている
- ☐ サイトに事業の内容が載っている（準備中のページではない）
- ☐ アカウント名に個人名が入っていない

作ったあとの最初の1週間（作り込む前に集め始める）

順	やること	終わった日
1	あいさつメッセージを自分の言葉に書き換える（ここだけは集める前に整える）	月 日
2	友だちを集める場所を1つ決める（名刺・レジ横・サイト・SNSのどれか）	月 日
3	今いるお客さんに、仕事の連絡はこのアカウントで受けると伝える	月 日
4	5ページの例文で最初の1通を送る	月 日

友だちがゼロのうちにリッチメニューやステップ配信を完璧にしようとして止まるのが、個人でいちばん多い失敗です。友だちが数十人の段階なら、全員に同じものを送っても失礼になりません。細かい設計より、まず続けることのほうが効きます。

開設から配信の設計まで相談したい方は、この公式LINEにそのままメッセージをください。お店の状況をうかがってからお返事します。